

平成30年安中市議会第4回定例会は、12月3日から12月14日までの12日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定、条例の改正、平成30年度補正予算など13件でした。

## 定例会のあらまし

- ◇ 3日＝本会議 会期の決定、議案13件を上げ。(内2件を即決) 議案を各委員会に付託。
  - ◇ 5日＝総務文教常任委員会
  - ◇ 6日＝福祉民生常任委員会
  - ◇ 7日＝経済建設常任委員会
  - ◇ 11日＝本会議 一般質問
  - ◇ 12日＝本会議 一般質問
  - ◇ 14日＝本会議 請願・陳情審査
- 報告、委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案11件を原案可決。閉会。



# 一般質問



今定例会における一般質問は、12月11日と12日に行われ、8名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

### 議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、2月26日～3月19日までの予定です。



おがわ つよし  
小川 剛  
(清風クラブ)

## 雇用・労働、福祉行政について

### 安中市の障がい者採用について

**問** 市の案内は、身体障がい者手帳の交付を受けている者とする。他市の採用要件には、加えて療育手帳、精神障がい者手帳の交付者とあるがどうか。

**答** 障がい者雇用については市は率先して取り組む立場であり、正規、非正規ともに採用を実施し、療育手帳、精神障がい者手帳の交付者にも試験を実施、拡大することに取り組んでいきます。

**問** 障がい者雇用水増し問題で民間企業への影響はどうか。

**答** 障がい者雇用を促進することにも民間企業の障がい者雇用状況の動向を注視していきます。

**問** D E T 研修で市民や事業者の理解を深める取り組みはどうか。

**答** 開催を検討し、市民や事業者に周知や推進を考えていきます。

**問** 障がい者施設について  
重度知的障がい者を預ける施設

設があまり無いと聞くがどうか。

**答** 国の方針が地域生活への移行を進めているため、本市での建設予定はありませんが、地域の共同生活援助のグループホームを推進したいと考えています。

**問** 障がい者への相談支援について

**答** 基幹相談支援センターの役割と設置時期はどうか。

**答** 障がい者総合支援法に基づき市町村が設置の相談施設で、自立支援協議会で協議を始めます。早期設置に向け進めます。

平成30年4月1日から  
障害者の法定雇用率が引き上げになります

雇用率	従来	引き上げ後
一般企業	2.0%	2.5%
公共機関	2.0%	2.5%
建設業	2.0%	2.5%

※ 平成30年4月1日以前は、厚生労働省HPより

平成29年秋  
精神・発達障害者しごとサポート一貫連携  
が始まります!

連携のねらい

- ・精神障害者、発達障害者に対する就業支援、一貫した支援体制の構築
- ・就業支援の充実
- ・就業支援の充実